

業 務 名 静岡大学（大谷）共通講義棟に関する導入可能性等調査支援業務

静岡大学財務施設部施設課

静岡大学
財務施設部
承認

業務委託仕様書

1. 業務名称： 静岡大学(大谷)共通講義棟に関する導入可能性等調査支援業務
2. 業務対象建物：
 - 1) 建物名称 共通講義棟 (仮称)
 - 2) 業務場所 静岡県静岡市駿河区大谷836 (静岡大学大谷団地構内)
 - 3) 施設用途 大学
3. 業務期限： 令和6年 5月31日 (金)
4. 請負代金の支払： 請負代金の支払いは、静岡大学財務施設部財務課より、業務完了後1回に支払う。
5. 業務概要：本業務は、PFI手法による共通講義棟の新営事業(仮称)に関して実施したサウンディング型市場調査及び簡易VFM算定について、一部見直された基本計画に基づき再算定する業務を委託するものである。
6. 業務内容：
 - 1) サウンディング型市場調査の補完業務
サウンディング調査の前提条件となる事業概要書(事業スキームの設定を含む。)を作成し、民間事業者との直接対話等を通じて、PFI手法導入による本事業実施に向けた課題の把握などを行うため、令和5年3月に行っている、サウンディング調査型市場調査の補完調査を実施する。そして、意見概要などの調査結果を取り纏める。
 - 2) VFM等の再算出
従来型の公共施設等整備手法とPFI事業方式とのコスト分析を行い、定性的及び定量的なVFMの確保の可能性を確認する。
 - 3) 課題などの整理
PFI手法導入に向けて想定される課題などについて、抽出及び整理を行い、取り纏める。
 - 4) 国立大学法人施設整備費等要求書の提出に当たり、必要な資料の作成及び情報収集を含む。
 - 5) 報告書を作成し、業務完了後、静岡大学財務施設部施設課に2部提出するものとする。また、電子データをPDF形式でCD-Rに納めて提出すること。
7. その他：
 - 1) 受託者の業務
受託者は、本業務を遂行するにあたって、静岡大学の意図及び目的を十分理解した上で、適正な人員を配置し、正確丁寧にこれを行うこと。
 - 2) 業務指示
本業務の実施にあたっては、関連の法令等、委託契約書及びこの仕様書を遵守するとともに、委託者と常に密な連絡をとり、その指示に従わなければならない。
 - 3) 資料収集
業務に必要な資料の収集は、受託者が行うものとし、委託者は業務の遂行に協力するものとする。また、貸与された資料は一覧表を作成し、業務完了後速やかに返却するものとする。
 - 4) 機密の保持
受託者は、本業務の遂行において知り得た事項を第三者に漏らしてはならない。
 - 5) 疑義
受託者は、疑義が生じた場合には、その都度速やかに委託者と協議の上、その指示に従うものとする。
 - 6) 成果品に対する責任の範囲
受託者は、本業務の完了後において、失策及び不備が発見された場合、速やかに報告書の訂正をしなければならない。なお、これに要する費用は、受託者の負担とする。
 - 7) 成果品の帰属
成果品の管理及び権利の帰属は、すべて委託者のものとし、委託者が承諾した場合を除き、受託者は成果品を公表してはならない。